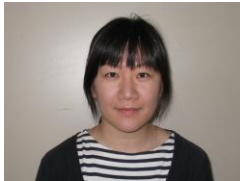


暑ーい熱い夏がやってきた！！子どもたちにも、大人にとっても長ーい長い夏休みが始まりました。東遠地区生活支援センターでも学齢児の長期休暇に合わせ、「日中一時支援事業」を行っています。特別支援学校や支援学級に通っているお友達が、毎日沢山遊びに来ています(この夏は98人が利用予定!)。また、東遠学園ではプール開放もしています。エネルギーの発散や子どもさんとのふれあいの時間に、是非活用してください!!!

～相談員紹介～



すずきはなえ
鈴木英恵 年齢:(ハタチ!)気持ちは!
静岡県発達障害者支援センター
機能強化事業
発達障害者支援コーディネーター

地域療育センターすぷらから、東遠地区生活支援センターに引越となりました。コーディネーターとしてはまだまだこれからですが、頑張ります。地域を「ふらっと」していますので、気軽に声をかけてくださいね!



サポーター講座開催!

人は誰でも住みなれた街で生活することを望んでいます。。それは障がいがある人も同じ思い..わからないことや、一人では難しいことがたくさんあります。そんな時にそっとお手伝いをしてくれる「サポーター」が必要なのです。まずは障がいの理解から...

ということで民生委員さんをはじめとする地域にお住まいの成人の方を対象に菊川市・御前崎市でサポーター講座を開講しました。後期は(12月~3月)掛川市・森町で開講予定です。(毎年、各地区で開催していく予定です!)

	内 容	講師	参加者数
1	東遠地域の状況について	奈良間瑞穂	21名
2	障がいについて	大石明利	23名
3	保護者のお話	保護者	16名
4	障害児学童体験	各地域学童	

<情報ぽけっと>

1. 国土交通省が《知的障害・発達障害・精神障害のある方とのコミュニケーションハンドブック》というハンドブックを出しています。公共の場での障がい児者への理解と適切な対応をするために職員用に作られたものだと思います(たぶん...)。これがとっても具体的でわかりやすい!!! 管轄の厚生労働省よりわかりやすいって...これいかに? 興味のある方は↓のURLを検索!

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/barrierfree/osei_barrierfree_tk_000005.html

2. 今回の衆院解散で、障害者関連の法案が審議もされずに廃案になってしまいました(泣)。首相とか知事とか市長とかいろいろ代わっていますが、障がいを持った方の生活がすこしでも良くなればいいと思います...

「民生委員との連絡会」に参加中!

菊川市包括支援センター主催の、菊川市民生委員の方との連絡会に参加しています(各地区計9回)。私たち相談支援の仕事は、情報が命!民生委員の方と日常的に連携がとれれば、とってもありがたい事です。「顔が見える関係」の第一歩。連絡会の中では、各相談機関の説明をし、どこに相談したらいいのか?災害時における要支援者の把握等の活発な意見が出ました。地域であたたかく見守ってくれる存在はとっても大切だなとあらためて思いました...

★～相談件数(H21年4月~7月)～

	掛川市	菊川市	御前崎市	森町	それ以外	合計
ケア会議	20	9	3	5	0	37
電話	137	51	47	52	6	293
訪問	52	19	13	35	2	121
来所	24	22	1	0	3	50
合計	233	101	64	92	11	501

ご相談ください!

在宅で生活する、知的に障がいのある方や発達の気になる子どもさん、そのご家族のための支援を行います。暮らしのこと、福祉サービスのこと、仕事のこと、学校のこと etc...お気軽にご相談ください。

東遠地区生活支援センター 0537-37-3995

